薬友会 やまぐち 2014 夏

徳島文理大学 薬友会 山口支部 ミニ新聞 Vol.15
発行責任者 山口支部 伊藤龍宏 TEL0836-65-2625

<< 募 集 >>

山口支部活動をお手伝いしてくださる方はいませんか～ 一緒にミニ新聞の取材や編集をしたり、支部運営など、アイデアを出して下さる若い方、大歓迎です。（事務局 090－4576-4707伊藤までご連絡まってまーす）

<山口支部総会・懇親会のお知らせ>

8月10日(日)支部総会と懇親会を開催します。近年参加が少人数でさみしくしています、皆さんぜひ気軽に参加ください。ご家族、ご父兄の同伴歓迎です！在校生(徳島校＆香川校)へも案内しています、昨年は2名来てくれました。当日本部からお越しいただきます(受験のご子息をお持ちの方は出席し受験情報をお聞きください･･･)。
会場準備の都合上、同封ハガキで 8月4日までに、出欠のご返事をください。

日時:8月10日(日曜)。12時～総会、12時30分～懇親会
場所:山口グランドホテル、3F(新山口新幹線口)
会費:懇親会費3,000円、学生、同伴家族は無料

<本部総会、各支部の情報> ･･本部や各支部の情報など お知らせします･･

★ 本部では情報連絡の迅速化・経済性から電子メールアドレスの登録お願いをしています。登録すると薬友会の案内、卒後教育講座等の行事案内や同窓会等の案内が送られてきます。登録は添付の案内のQRコードをバーコード読み取りカメラで読み取り登録できます。皆さんご協力お願いします。

★ 1976年卒業の一期生と翌年卒業の二期生と合同同窓会が9月14日（日）に徳島で開催されます。会場は徳島駅ビルのホテルクレメント徳島3Fで午後3時45分受付開始です。会費は1万円で、開会前に集合写真を撮ります。7 月に個人宛に案内が発送されます、楽しみにしてください。（お世話人；一期生 香川彰宏 二期生 山本昌史）

★ 1980年入学の方へのご連絡です。卒後30年を記念して同窓会を開催する予定です。日時や場所の案内は別途ご案内があります（情報提供者：福岡支部長 井上富夫 九期生）

∽∽∽ リレー随想 「母校訪問」 桑原 恵美子 （昭和60年卒） ∽∽∽

平成25年夏、30年ぶりに母校を訪問しました。
変貌の大きさは隔世の感です。キャンパスを歩きながら時間の流れを感じ、オリエンテーションがつきませんでした。一年目は寮生活だったのですが、寮を探すことはできませんでした。
一生懸命勉強した大学生活、大切な友達との出会い、短かったけどとても充実した４年間でした。
心残りは、時間外で臨床検査技師の受験資格をもらうため講義を受けましたが、就職すると試験勉強をする余裕がなく、そのままになってしまったことです。
勉強ってやっぱり一気にやらなければなりませんね。
卒業、就職、結婚、子育て、どんどん学生時代の勉強から遠ざかっており今は恥ずかしながら空っぽの状態です。
それでも大学の４年間は私にとって大切で大きい４年間でした。そして今は年を重ね、得たことを大切にゆっくりと歩いていきたいと思っています。

∽∽∽ ひろとんの失敗談、暴食注意報！ 芦岡弘樹（平成15年院卒）∽∽∽

初めまして、私は、大学時代、体重が100ｋｇ以上あり、体重はなんキロ？と質問されると約0.1トンと紹介していた結果、呼び名は「ひろとん」となった体が大きい櫻井純元教授時代の微生物学教室門下生です。こんな私が、櫻井純先生から学んだ対話力をあげる方法について紹介したいと思います。人との距離感をぐっと近づけたいと思ったことはありませんか？
私はあります。そこで、良い対話力をあげる練習法は、幅広い人たちと茶会、ランチ会、飲み会などを行い、何気ない対話をする機会を数多くもつことです。ここで気を付けることがあります、過剰で行うと、私みたいに大きくなるので注意してください。
これからもどうぞよろしくお願いします。

◆◆◆ おじゃましま～す 河本弘子さん、河村純衣さん ◆◆◆

周南市で開局19年「アトム薬局」の河本弘子さんと河村純衣さんを訪ねました。
河本さんは4期生で松村先生の教室に在籍。旧新南陽市出身で入学1年は大学の女子寮に入られ、周辺の沼地から*うお～ん*[2]という鳴き声にビックリ(@_@;)したそうです。ウシ蛙の鳴き声と聞きどんな姿かまた(@_@;)！ 当時のキャンパスの話になり、カーテンで仕切られた2段ベッドの女子寮や女子寮から食堂まで見渡せるメインロード、その脇のテニスコートやため池、4号館と裏のどぶ川など今は無くなった事を懐かしく話しました。来年創立120周年でホームカミングする夢を持たれました。授業の思い出として、厳しかった赤田先生、優しかった三島先生の話は記者と一致しました。
河村さんは平成14年卒業で三尾先生の教室に在籍。趣味はマラソン！下関海峡マラソンでは年齢別部門優勝の実力者です。優勝タイムは本人にご確認ください（☎0834-64-2158)。夢は防府マラソンに出場する事だそうで、一緒に伴走してくださる方は上記連絡先まで(＊´艸｀)。授業の思い出では記者と逆で、優しい赤田先生、厳しい三島先生と時の流れを感じました。
アトム薬局は薬剤師3名と事務員1名で、すぐ隣の椎木内科循環器科からの処方が8割、徳山中央病院と新南陽市民病院からの処方が2割だそうです。椎木先生は勉強熱心でレベルが高く、不要な薬（失礼）必要最小限の処方だそうです。診療科目の関係から高齢者が多いのですが最近は定年前の50 歳代の患者さんが増えたそうです。なんでも椎木先生のホームページを見て来院されるとか。薬局のモットーは「なんでもしゃべれる処」患者さんのお話を何でも聞いて、相談に乗ってあげることを心掛けているそうです。薬局は、明るく、働き良い雰囲気です。

求職中の方は、河本さんまで連絡してみてください。（☎0834-64-2158）